

ながら見守りって何？



「ながら見守り」とは、日常生活を送るなかで、防犯の視点を持って
子どもたちや地域を見守る活動です。

活動事例 日常生活の中で、いつ「ながら見守り」を取り入れることができるか考えてみましょう

- ☐「ウォーキング」をしながら
- ☐「通勤」をしながら
- ☐「買い物」をしながら
- ☐「花の水やり」をしながら
- ☐「犬の散歩」をしながら
- ☐「環境美化」をしながら



約束1

防犯ベスト等のながら見守りグッズを必ず身に付けよう！

⇒防犯活動の目印となるグッズをつけているだけで

「この町は防犯意識が高い」と認識され、犯罪の抑止となります。

約束2

地域の「異変」「危険」に気づいたら、警察、役場等に伝えましょう！

(例)・不審者(車両)を発見⇒自分の安全を確保した上で警察へ

・不法投棄がある、防犯灯が切れているなど⇒役場へ

下校時間帯が要注意！



子どもに対する声かけ事案や不審者情報は、下校時間である午後3時から午後5時頃の夕方に多発します。ウォーキングや買い物などを下校時間に合わせることで、見守る目が増え、子どもたちを犯罪被害から防ぐことができます。

たじいっちポイント対象事業

本活動は、たじいっちポイント対象事業です。
たじいっちポイントのお申込みがまだの方は、
ぜひお申込みください。



たじい安全安心見守り隊事務局
(ながら見守りに関する問い合わせ)
安全安心まちづくり推進局(役場別館2階)
TEL:466-5009 FAX466-5025